

令和4年度事業報告

(令和4年4月1日から令和5年3月31日まで)

I 令和4年度重点課題

1 会員増強に係る普及啓発活動の再検討と実施

事業委員会を中心に検討を行い新たに以下の啓発活動を行った。

- (1) 市報に会員募集記事を掲載(9月・2月)。
- (2) 植木・除草・家事援助班の就業会員にお願いし、就業先近隣へのチラシ配布を実施。
- (3) 会員募集チラシの町内会回覧。(11月、3月)
- (4) 刃物研ぎ実施時、お客様にチラシ配布を実施。

2 空き家対策事業の推進

今年度からの事業展開にあたり以下の活動を行った。

- (1) 10月31日、あきる野市とセンターで「空家等適正管理に関する協定」を締結した。また、普及啓発のためマスコミに連絡し地方紙2社が締結式の記事を掲載した。
- (2) この事業を推進するため、会員に対し説明会を実施し、事業の周知に努め職群の組織化を行った。
- (3) 事業の普及をするため、ホームページに掲載し周知を図った。

3 安全就業に係るKY活動(危険予知活動)の推進

KY活動(危険予知活動)を会員に浸透させるため以下の事業を行い、推進を図った。

- (1) 定時総会において、「KY活動の実施による事故防止」についての安全講習会を実施した。
- (2) 安全就業リーダー研修で、交通事故危険予知訓練を実施した。

II 事業実施報告

1 情報の収集及び提供

- (1) 会報「あきる野」(年3回)、会員募集チラシ(年2回)を、町内会・自治会等を通じ回覧し、センター事業に関する情報の提供を行った。
- (2) 市の協力を得て「市広報紙」に会員募集、補習教室、刃物研ぎ等の事業を掲載し、広く市民に情報の提供を行った。
- (3) 市主催による「産業祭」に参加、ブース内に相談コーナーを設けセンター事業の情報の提供を行った。また、理事・会員による会員募集・就業開拓チラシ等を配布した。
- (4) 会員募集用チラシを作成し、新聞折り込みにて配布した。
- (5) 市内巡回バスの車体3面に会員募集の広告を設置し周知を図った。
- (6) 秋川駅上り線ホームに会員募集看板を設置し周知を図った。
- (7) 空き家対策事業の開始、植木の受注状況等をホームページに掲載し周知を図った。
- (8) センター事業に関する財団の各種会議に参加。また、財団発行の「シルバーとうきょう」、(公社)全国シルバー人材センター事業協会発行の「月刊シルバー人材センター」等を通じて情報の収集に努めた。

2 調査研究

就業機会の開拓・拡大のため、会員及び高齢者の就業並びにシルバー組織の充実を図るため次の調査研究を行った。

- (1) 毎月の理事会において会員の入退会状況及び就業実績を分析し、今後の運営の検討を行った。
- (2) 会員の技能の能力等を把握するため、入会時に技能能力の確認を行った。

- (3) 家事援助希望者に対し就業意向調査を実施した。
- (4) 請求書発行時に発注者に対しアンケート調査を実施（別添参考資料）、その内容を分析・調査し、就業等のサービス向上に努めた。

3 就業に関する相談

随時、窓口・電話対応にて市民に対し就業相談等を受け付け、会員の登録を希望する高齢者に対しては、事務所に随時情報提供を行った。

また、毎月第2、第4月曜日には会員に対し就業相談日を設け、随時相談を受け付けた。

4 就業機会の開拓及び提供

希望と能力に応じた就業機会の開拓と提供を図るため、官公庁・企業、事業所及び一般家庭に対し高齢者就業の理解を求め、就業機会の開拓及び提供を積極的に行った。

(1) 就業の開拓について

- ①会報「あきる野」、家事援助の就業開拓チラシを町内会・自治会に回覧し就業機会の開拓に努めた。
- ②職群班の各リーダーに協力を願い、ポスティングによる就業募集チラシの配布を行った。
- ③14か所の公共施設、スーパー等に就業募集チラシの布置をお願いし就業機会の開拓を図った。
- ④理事により継続就業している企業等(32か所)、都立高校等(8か所)に訪問し、就業の開拓を図った。
- ⑤就業開拓委員により、工業団地(60か所)での企業向けチラシのポスティングを実施し就業開拓に努めた。
- ⑥あきる野市に対しては会長、副会長、常務理事(事務局長)が、市長と面談し、シルバー事業に対するより一層の理解と協力をお願いし、公共事業の新規就業の開拓に努めた。

(2) 就業の提供について

提供については、就業会員の増員を図るためローテーション制を促進。分かち合いによる公共継続就業の交代を積極的に行い、未就業会員に対して就業機会の提供に努めた。

(令和4年度実績)

| | 年度末 会員数 | 就 業 実人員 | 就業率 | 受注件数 | 延日人員 (月平均) | 契約金額 (単位：円) |
|-------|------------|------------|-------|-------|-------------------|----------------|
| 令和4年度 | 565 | 503 | 89.0% | 1,769 | 51,209 (4,267) | 256,216,777 |
| 令和3年度 | 596 | 528 | 88.6% | 1,934 | 51,451 (4,288) | 246,969,587 |
| 増 減 | △31 | △25 | 0.4% | △165 | △242 | 9,247,190 |
| 増減率 | △5.2% | △4.7% | 0.5% | △8.5% | △0.5% | 3.7% |

※令和4年度派遣事業実績

| | 受注 件数 | 実人員 | 延日人員 | 賃 金 | 派遣手数料 (消費税含 む) | (内センター 派遣手数料) | 合 計 |
|-------|----------|-------|--------|-----------|----------------------|------------------|-----------|
| 令和4年度 | 8 | 15 | 558 | 3,580,112 | 1,150,150 | 540,733 | 4,730,262 |
| 令和3年度 | 16 | 16 | 918 | 4,217,630 | 1,385,821 | 640,964 | 5,603,451 |
| 増 減 | △8 | △1 | △360 | △637,518 | △235,671 | △100,231 | △873,189 |
| 増減率 | △50.0% | △6.3% | △39.2% | △15.1% | △17.0% | △15.6% | △15.6% |

5 研修・講習

(1) 事業関係研修・講習(財団・安全講習会含む)

| 研修内容(講師) | 対 象 者 | 開 催 日 | 場 所 | 参加人数 |
|-------------------------------------|------------------------------|--|---------------------------|------------------|
| 小学校児童通学案内研修 (福生警察・五日市警察) | 小学校児童通学案内 就業会員 | 令和4年4月4日(月) 令和4年4月5日(火) | センター2階会議室 五日市ファインプラザ | 33名 17名 |
| チェーンソー研修 (農機具店) | チェーンソー 使用就業会員 | 令和4年4月12日(火) 令和4年4月19日(火) | 中央公園 | 14名 13名 |
| 草刈研修 (内 部 講 師) | 草刈機使用就業会員 | 令和4年5月17日(火) 令和4年5月31日(火) 令和4年7月12日(火) | 高尾会館・高尾公園 | 33名 31名 6名 |
| 「KY活動の実施による 事故防止」研修 (東京しごと財団) | 総会出席会員 | 令和4年6月17日(金) | キララホール | 68名 |
| 自動車運転講習会 (飛鳥ドライビングカレッジ) | 派遣自動車運転会員 | 令和4年6月21日(火) 令和5年2月27日(月) | 飛鳥ドライビング スクール日野校 | 2名 1名 |
| 自動車安全運転講習会 (福生警察) | 就業又は就業途上 にて自動車を 運転する会員 | 令和4年10月11日(火) | ふれあいホール | 83名 |
| 自転車交通安全講習会 (福生警察・五日市警察) | 就業途上にて自転車 を使用している会員 | 令和4年10月14日(金) 令和4年10月21日(金) | ふれあいセンター会議室 ファインプラザ研修室 | 33名 12名 |
| 自転車安全利用講習会 (東京しごと財団) | 会 員 | 令和4年11月7日(月) | 住友不動産 飯田橋駅前ビル | 1名 |
| 接遇研修 (アップグロース) | 新入会員 | 令和4年12月8日(木) | センター2階会議室 | 28名 |
| 刈払機による飛び 石事故防止講習 (東京しごと財団) | 草刈班会員 | 令和4年12月20日(火) | 三多摩労働会館 | 2名 |

| | | | | |
|--|-----------------|---------------|----------------|-----|
| 家事援助研修 (フジエンタープライズ) | 家事援助希望会員 | 令和4年12月21日(水) | 中央公民館第7研修室 | 14名 |
| 女性市民向け講演会 「明日からできる洗練 スタイリング」 (ブラッシュアップスタジオ) | 60歳以上 女性市民 | 令和5年2月7日(火) | あきる野ルピア 集会室 | 28名 |
| 植木研修 (市内植木業者) | 植木就業者 及び希望会員 | 令和5年3月22日(水) | センター敷地内 | 8名 |
| 転倒事故防止研修 (東京しごと財団) | 広報個別配布 従事会員 | 令和5年3月24日(金) | まほろばホール | 19名 |

(2) 会員研修・講習

新入会員フォローアップ研修は、新型コロナウイルス感染症のため中止し、研修資料を渡し対応した。

(3) 役員研修等

| 研修内容(講師) | 対象者 | 開催日 | 場所 | 参加人数 |
|--|--------------------------|--------------|-----------|------|
| 監事研修「決算監査と 監事の役割」 〔東京しごと財団〕 〔専門講師〕 | 監事 | 令和4年4月15日(金) | 東京しごとセンター | 2名 |
| 新任安全管理委員 勉強会 〔東京しごと財団〕 〔専門講師〕 | 安全管理委員 | 令和4年7月15日(金) | 三多摩労働会館 | 2名 |
| 安全リーダー研修 〔東京しごと財団〕 〔専門講師〕 | 安全就業リーダー | 令和4年7月27日(水) | 三多摩労働会館 | 1名 |
| 安全リーダー研修 「交通事故防止・交通事故危 険予知訓練」 〔東京しごと財団〕 〔専門講師〕 | 安全就業リーダー | 令和4年12月5日(月) | 中央公民館研修室 | 26名 |
| 役員研修会 「理事の役割と法的諸問題」 (檜垣総合法律事務所) | 理事・監事・地区委員 職群班長・委員会委員 | 令和5年2月13日(月) | ふれあいホール | 50名 |

(4) 第6ブロック役員研修

| 研修内容（講師） | 対象者 | 開催日 | 場所 | 参加人数 |
|---------------------------------------|---------|-------------|--------|------|
| 第6ブロック 安全就業研修 [東京しごと財団 専門講師] | 安全管理委員長 | 令和4年9月8日（木） | 福生市民会館 | 1名 |

6 その他事業

(1) 安全就業対策の推進

重点課題にもあるように、安全については、積み重ねてきた対策は確実に実行し、「会員事故ゼロ」を目標に次の事業を行った。

【安全管理体制の確立】

- ①安全管理委員会を7回開催し、安全管理活動実施計画に基づき安全管理体制の確立を図った。また、内1回は重篤事故になりかねない事故が発生したため緊急に会議を開催し事故の対策防止の検討を行った。
- ②財団及び第6ブロックシルバー人材センターとの情報交換を行い安全就業の連携を図った。

【事故防止措置】

- ①作業別安全就業基準の周知徹底に努め、事故の状況等を考慮し基準の見直しを行った。
- ②新入会員のフォローアップ研修の資料を渡す際に「安全のしおり」を活用し、安全就業の周知を図った。
- ③就業前に安全保護具の着用と用具の安全点検を励行した。
- ④センターで管理している就業用具、安全保護具等の安全点検表を作成し、用具等の安全チェック並びに廃棄基準を作成し令和5年度施行に向けての検討を行った。
- ⑤就業途上事故が多発したため、安全便り（9・10・11月号）で交通事故の注意喚起の記事を掲載した。また、安全就業リーダー会議を、「安全就業基準の周知並びに交通事故危険予知訓練」というテーマで実施、職群の各担当会員への周知を含め交通事故の再発防止に努めた。
交通事故防止の徹底を図ることを目的に、自動車・自転車の交通安全講習会を実施した。
- ⑥安全就業リーダー会議に際し各職群会員に配布する資料に、自転車保険加入促進の内容を掲載し加入促進を図った。また、安全就業適正巡回パトロールの際に自転車を使用している会員に対し、自転車保険に加入しているか確認し、加入していない会員には自転車保険のチラシを配布し加入促進を行った。
- ⑦安全就業の徹底を図るため、傷害事故等の現場を調査し聞き取りを実施した。事故実態の分析、対策を委員会で検討した。また、その結果を会員に周知し事故の再発防止に努めた。
- ⑧KY活動（危険予知活動）を会員に普及するために、定時総会において安全講習会「KY活動の実施による事故防止」を実施し事故防止に努めた。
- ⑨熱中症対策として、屋外作業従事者に対し「熱中症指数計」を貸与し、発注者に熱中症対策の協力依頼の文書を送付した。また、連日、熱中症警戒アラートが発

令されたためSMS（ショートメッセージサービス）を活用し注意喚起を行った。

- ⑩転倒事故防止対策のため、広報あきる野戸別配布就業会員を対象に転倒事故防止研修会を実施した。

【健康管理】

- ①会員の健康維持のため作業前の体操等の奨励を行った。また、新型コロナウイルスの感染を予防するため安全便り通じて情報提供を行った。一方では、SMSを使用し、抗原検査キットの推奨も行った。
- ②会員の健康管理として、市で実施する市民健康診査並びに東海大学八王子病院健康管理センターとの連携による人間ドックの受診を積極的に呼びかけ、会員自らの健康管理の重要性を周知した。
- ③会員の個人別安全確認報告書を作成し毎日自分の体調等をチェックさせ健康管理維持の励行を行った。

【安全管理教育】

- ①各種技能講習の実施に際し、安全管理委員による安全就業講習を実施した。
- ②安全就業適正巡回パトロール（12回）を実施し、就業現場での安全教育を行った。
- ③安全就業適正巡回パトロールに合わせ植木特別安全巡回パトロール（6回）を実施。現場での安全環境調査も併せて確認し就業現場での安全教育を行った。
- ④安全就業リーダー教育として「交通事故防止における危険予知」の研修会を実施した。
- ⑤定時総会において安全講習会「KY活動の実施による事故防止」を実施し事故防止に努めた。

【安全意識の普及啓発】

- ①「安全だより」を毎月発行し、安全意識の啓蒙に努めた。
- ②安全就業適正巡回パトロールに際し、会員証・緊急連絡カードの携帯の促進を行った。また、「安全だより」にも掲載し周知した。
- ③毎月、月初に安全朝礼を実施した。4月、7月、11月を安全就業強化月間に定め安全意識の高揚に努めた。また、「271120安全朝礼」を1回開催し、より一層の安全意識高揚に努めた。
- ④今年度より「個人別安全確認報告書」を毎日安全・健康チェックができる様式に改め、会員個々の就業の安全と健康管理に対する意識の高揚に努めた。
- ⑤安全意識の高揚のため「テーマごとの安全標語」の募集と発表を行った。安全標語はテーマ1が「健康管理」の16名25作品、テーマ2が「交通事故防止」の20名41作品の応募があった。また、「ヒヤリハット」の募集を随時行った。

【評価改善】

- ①第6回安全管理委員会に於いて、令和4年度の事業報告を行い、評価と次年度に向けての改善の検討を行った。

(2) 就業適正化の推進

- ①就業の適正・公平・安全を確保し、全ての会員が能力に応じて分かち合いの精神のもと、公平に働く機会を得られるように長期就業の適正化について理事会で検討した。その結果、公共の契約を中心に9契約18名の交代者を決定。未就業会員並びに継続的な就業に就いていない会員213名に対し就業募集案内を通知した。この募集による就業希望者は24名であった。公平な選考を図るため、理事により希望者に対し面接を行い、理事会において選考し新規就業者の決定を行った。

80歳以上就業会員の安全就業に対する面談を理事が実施し、91名の会員に対し健康面を含め安全就業の確認を行った。

(3) 女性委員会活動

女性会員の活性化並びに増強を図るため以下の活動を行った。

- ① 女性委員会の活動状況をセンター「会報」に掲載。女性委員会通信（年5回）を発行し活動の周知を図った。また、新たな取り組みとして令和2・3・4年度に登録した女性会員に対し、茶話会を開催。女性委員会事業活動の周知を図った。

② 女性委員会活動報告

| 活動内容 | 開催日 | 場所 | 参加人数 |
|---|---------------|-------------------|------|
| 除草ボランティア | 令和4年9月29日（木） | センター敷地内 | 29名 |
| 新入女性会員向け 茶話会 | 令和4年10月31日（月） | ふれあいセンター2階 寿の間 | 28名 |
| 女性会員交流 ハイキング | 令和4年11月18日（金） | 広徳寺・玉林寺・五日市郷土館 | 14名 |
| 60歳以上女性 市民向け講演会 「明日からできる洗練 スタイリング」 (ブラッシュアップスタジオ) | 令和5年2月7日（火） | あきる野ルピア3階 集会室 | 28名 |
| ソーイングクラブ 「ひまわり」 | 毎週2回（月・木曜日） | センター作業場 | 12名 |
| カルチャー教室 (編み物教室) | 毎週1回（火曜日） | センター作業場 | 14名 |
| カルチャー教室 (健康体操教室) | 毎週1回（水曜日） | 秋留台公園 | 11名 |

(4) 社会奉仕活動

地域社会において健康に働けることを感謝し、また、生きがいの充実及び社会参加の推進を図るために以下の社会奉仕活動を行った。

| 活動内容 | 開催日 | 場所 | 参加人数 |
|--------|--------------|--|------|
| 社会奉仕デー | 令和4年5月23日（月） | あきる野市役所・秋川駅周辺 武蔵五日市駅周辺・武蔵増戸駅 森の下公園 | 97名 |

| | | | |
|----------|---------------|-------------------|-----|
| 地区ボランティア | | | |
| 第1地区 | 令和4年10月22日(土) | 中央公民館・ふれあいセンター周辺 | 26名 |
| 第2地区 | 令和4年10月26日(水) | 秋川駅北口・セレホール周辺 | 18名 |
| 第3地区 | 令和4年10月22日(土) | シャトレーゼ周辺睦橋通り | 20名 |
| 第4地区 | 令和4年10月23日(日) | 永田橋通り御堂会館～氷沢橋交差点 | 22名 |
| 第5地区 | 令和4年10月29日(土) | 森の下公園・武蔵増戸駅～山田交差点 | 21名 |
| 第6地区 | 令和4年10月22日(土) | 五日市出張所～武蔵五日市駅 | 24名 |
| 除草ボランティア | 令和4年6月22日(水) | | 9名 |
| | 令和4年9月29日(木) | センター敷地内 | 29名 |
| | 令和4年11月25日(金) | | 14名 |

(5) 会員の確保と広報活動

会員確保と広報活動については、以下の事業を行った。

| 活動内容 | 内 容 説 明 | 実施回数 |
|-------------|--|------|
| 会員入会申し込み | 60歳以上の入会希望の高齢者に対しセンターの事業活動を事前に渡し資料により確認してもらい、入会を募った。 | 10回 |
| 会報「あきる野」の発行 | 会員及び関連団体に配付。町内会・自治会を通じて回覧、ホームページにも掲載し事業活動の周知を図った。 | 3回 |
| 市広報紙の活用 | 市広報紙に、市民向けに会員募集・補習教室・刃物研ぎ等の開催の記事を載せ広く市民に周知した。 | 4回 |
| その他PR | 市内6地区で会員による清掃ボランティアを実施、また市主催の「産業祭」に参加しセンター事業のPRに努めた。 | 7回 |
| | ホームページに会員募集及び事業活動内容を掲載し、PR活動を行った。 | 常時 |
| | センター所有の車両にPR用のマグネットを貼り、市民への周知を図った。 | 常時 |
| | 市内巡回バスに会員募集の広告看板を設置し、PRに努めた。 | 常時 |
| | 秋川駅上り線ホームに会員募集看板を設置し、PRに努めた。 | 常時 |
| | 公共施設11ヶ所に会員募集・就業募集のチラシを布置しPRに努めた | 1回 |

7 会 議

- | | | | |
|-------------|--------------|----------|-------------|
| (1) 定時総会 | 令和4年6月17日(金) | 秋川キララホール | 1回開催 |
| (2) 常任理事会 | | | 10回開催 |
| (3) 理事会 | | | 12回開催(内臨時1) |
| (4) 監査会 | | | 2回開催 |
| (5) 就業開拓委員会 | | | 6回開催 |
| (6) 事業委員会 | | | 6回開催 |
| (7) 広報委員会 | | | 10回開催 |

- | | |
|------------------|-------------|
| (8) 女性委員会 | 5回開催 |
| (9) 安全管理委員会 | 7回開催 (内緊急1) |
| (10) シルバー祭り実行委員会 | 4回開催 |
| (11) 正副地区長会議 | 2回開催 |

8 事務局

- (1) センターの事業を適正に運営するために、引いては役員・会員のサポート役を担うべく資質の向上に努めた。
- (2) 第6ブロックの事務局長会、次長会、職員連絡会（業務Ⅰ・業務Ⅱ・庶務経理）、の各会議に出席し、各分野における関連法規、公益法人の運営に関する情報の収集等の研究を行った。
- (3) 財団主催による各種職員研修に参加し、自己能力の研鑽に努めた。
- (4) 新型コロナウイルス感染症対策として、職員の濃厚接触による事務所の閉鎖を避けるため、職員を二班に部屋を分け事務処理にあたった。
- (5) 事務の効率化を図った。